

(別紙4)

認知症対応型共同生活介護事業所に係る情報提供票

(令和 5年 3月 16日)

2019 12 改訂

1) 事業主体の概要

事業所名	事業所No. 2795200043	事業主体名	メディカルケア・サービス株式会社
	愛の家グループホーム大阪都島中通	代表者名	山本 教雄
	Eメール gh-202@mcsug.co.jp	研修の受講状況	<input checked="" type="checkbox"/> 受講済 <input type="checkbox"/> 未受講
		上記の者以外が受講している場合	氏名 () 役職 ()

2) 事業の目的及び運営の方針

本事業は認知症高齢者が家庭的な環境と地域住民との交流の下住み慣れた環境での生活を継続できるようにすることを目的とする。入居者一人ひとりに適した介護計画を作成し専門的な認知症ケア及び入居者の立場に立った生活支援サービスを提供し、またご家族や地域との連携充実を図ります。」

3) 認知症対応型共同生活介護事業所以外に事業所として指定等を受けている事業及び加算

<input checked="" type="checkbox"/> 指定介護予防認知症対応型共同生活介護
<input type="checkbox"/> 指定認知症対応型通所介護
<input checked="" type="checkbox"/> 医療連携体制加算
<input type="checkbox"/> 短期利用共同生活介護

4) 組織の概要

所在地及び連絡先	〒534-0022 大阪市都島区都島中通2-20-30 TEL 06-6924-6680 FAX 06-6924-6681		
交通の便 (最寄りの交通機関等)	大阪メトロ谷町線都島駅 各線京橋駅		
開設年月日	2013年 11月 1日	ユニット数 と利用定員	(3) ユニット 利用定員 (27) 人
事業所の併設施設(併設施設からのサービスがあれば記入してください。)	愛の家小規模多機能型居宅介護 大阪都島中通		

5) 建物の概要

建物形態	<input type="checkbox"/> 単独型 <input checked="" type="checkbox"/> 併設型
建物構造	(鉄骨) 造り (4 階建ての 2・3・4 階部分)
広 さ	敷地面積 (786.96) m ² 延床面積 (120.916) m ² 1室当たりの居室面積 (8.88~9.58) m ²
二人部屋の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

6) 利用料等 (入居者の負担額)

<u>家賃 (月額)</u>		(70.000) 円
敷金		<input checked="" type="checkbox"/> 有 (150.000) 円 <input type="checkbox"/> 無
<u>保証金の有無 (入居時一時金)</u>		<input type="checkbox"/> 有 () 円 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	有の場合 保全措置の内容	
	有の場合償却の有無	<input type="checkbox"/> 有 (期間:) <input type="checkbox"/> 無
<u>食材料費</u>		朝食 () 円 昼食 () 円 夕食 () 円 おやつ () 円 又は1日 (1.650) 円
<u>その他の費用と徴収方法</u>		
名目	徴収方法	金額(円)
① 理美容代	ホーム預かりお小遣い・ホーム立替・家族様対応	
② おむつ代	ホーム預かりお小遣い・家族様持ち込み	
③ その他	ホーム預かりお小遣い・ホーム立替・家族様対応	
・共益費 (管理費)	水光熱費を含む	42.039円
・光熱費		
・		

7) 利用者の概要

現在の利用者の状態	利用人数 (27 名) (男性 (5 名) 女性 (22 名))		
※指定介護予防認知症対応型 共同生活介護を提供している 場合、要支援者2の数を記載すること	要介護1 (1 名)	要介護2 (4 名)	要介護3 (7 名)
	要介護4 (9 名)	要介護5 (6 名)	要支援2 (0 名)
	年齢 (平均 91.15 歳) (最低 83 歳) (最高 98 歳)		
<u>利用に当たっての条件</u>	当事業所が所在する市町村の被保険者であって要支援2、要介護1から5の区分に該当しており認知症であるものとする。		
退居に当たっての条件	要介護認定の更新の際、要支援1または自立と認定された場合または死去された場合、入居者及び当社から入居契約を解消した場合。		
前年度の退去者数	退去先	人数	
	・自宅等	()	名
	・介護保険施設	()	名
	・特別養護老人ホーム以外の社会福祉施設	()	名
	・医療機関	()	名
	・死亡	(3)	名
	・その他	()	名

8) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。)

(ユニット名) 夏あさみ	総数	(7 名) (内数)・常勤(専任 6 名) (兼務 1 名) } 常勤換算 (6.6 名) ・非常勤 (名)
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数(注)(時間)÷40時間=常勤換算数(名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。	
	夜間の体制	■専任 □兼務(兼務の施設) ■夜勤 (1 名) □宿直 (名)
	<u>管理者</u> 氏名 (新延花子)	■専任 □兼務(兼務の施設) 資格 (介護福祉士・介護支援専門員) 認知症介護の経験年数 (29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修又は 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()
<u>計画作成担当者</u> 氏名 (大村恭美)	介護支援専門員資格 ■有 □無 他の資格 (介護福祉士) 認知症介護の経験年数 (20 年 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()	
その他の職員	資格 介護福祉士 (1 名) 看護師 (0 名) その他 (実務者研修・ヘルパー2級) (5 名) 認知症高齢者のケアの経験年数 (2 年～9 年) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () 受講済者 (名) () 受講済者 (名)	
職員の交替状況	① 管理者の交替回数 (0) 回 ・(理由) ② 計画作成担当者の交替回数 (0) 回 ・(理由) 体制強化 ④ 常勤職員の交替回数 (1) 回 ・(理由) 体制強化	

8) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。)

(ユニット名) 秋桜	総数	(6 名) (内数)・常勤(専任 6 名) (兼務 名) } 常勤換算 (6 名) ・非常勤 (名)
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数(注)(時間)÷40時間=常勤換算数(名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。	
	夜間の体制	■専任 □兼務(兼務の施設) ■夜勤 (1 名) □宿直 (名)
	管理者 氏名 (新延花子)	■専任 □兼務(兼務の施設) 資格 (介護福祉士・介護支援専門員) 認知症介護の経験年数 (29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修又は 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()
計画作成担当者 氏名 (新延花子)	介護支援専門員資格 ■有 □無 他の資格 (介護福祉士) 認知症介護の経験年数 (29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (キャラバンメイト養成講座) ()	
その他の職員	資格 介護福祉士 (2 名) 看護師 (0 名) その他 (実務者研修・ヘルパー2級) (3 名) 認知症高齢者のケアの経験年数 (1 年～ 13年) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 ■未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (介護基礎研修) 受講済者 (1 名) () 受講済者 (名)	
職員の交替状況	① 管理者の交替回数 (0) 回 ・(理由) ② 計画作成担当者の交替回数 (0) 回 ・(理由)体制強化 ④ 常勤職員の交替回数 (1) 回 ・(理由)体制強化	

8) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニットごとに作成すること。)

(ユニット名) 冬椿	総数	(7 名) (内数)・常勤(専任 6 名) (兼務 1 名) } 常勤換算 (6.6 名) ・非常勤 (名)
	※職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数。 職員の1週間の勤務延時間数(注)(時間)÷40時間=常勤換算数(名) 注)勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。	
	夜間の体制	■専任 □兼務(兼務の施設) ■夜勤(1 名) □宿直(名)
	管理者 氏名(新延花子)	■専任 □兼務(兼務の施設) 資格(介護福祉士・介護支援専門員) 認知症介護の経験年数(29 年 6 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症対応型サービス管理者研修又は 認知症高齢者グループホーム管理者研修 ■受講済 □未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () ()
	計画作成担当者 氏名(山口舞)	介護支援専門員資格 □有 ■無 他の資格(介護福祉士) 認知症介護の経験年数(15 年 か月) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 □未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 (認知症対応型サービス管理者研修) ()
その他の職員	資格 介護福祉士(1 名) 看護師(0 名) その他(実務者研修) (5 名) 認知症高齢者のケアの経験年数(2 年 15年) 認知症介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実践研修(実践者研修) ■受講済 ■未受講 (実践リーダー研修) □受講済 ■未受講 ・認知症介護指導者研修 □受講済 ■未受講 ・上記のほかに受講した研修名 () 受講済者(名) () 受講済者(名)	
職員の交替状況	① 管理者の交替回数 (0) 回 ・(理由) ② 計画作成担当者の交替回数 (0) 回 ・(理由)体制強化 ④ 常勤職員の交替回数 (1) 回 ・(理由)体制強化	

9) その他

協力医療機関名	秋桜会クリニック
医療連携体制の状況 (看護師の確保方法)	<input type="checkbox"/> 職員として配置 <input checked="" type="checkbox"/> 契約 (契約先名称 秋桜会クリニック)
運営推進会議の設置状況	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 開催状況 (年間6回) (コロナ感染で書面報告2回) (開催6回) メンバー構成 (役職等) 地域包括・町会代表 (1~2名) ・家族 (1~3名) 知見を有する方 (弁護士等) ・他事業所 (小規模多機能) ホーム職員・管理者
市町村との連携状況 (事業を受託している場合の 事業名等具体的に記入してく ださい。)	
入居者家族会等の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (コロナ過)
家族の面会時間の設定の有無	<input type="checkbox"/> 有 (時~ 時) <input checked="" type="checkbox"/> 無 (感染対策で予約制)
介護相談員 ^{注)} 等の受入状況	<input type="checkbox"/> 有 (具体的に記入してください。)
	<input type="checkbox"/> 無
直近の外部評価公表日 (市町村が受理した日)	2020年 6月 17日 (2021年度は実施回数緩和)

注) 「介護相談員」とは、「介護相談員派遣等事業の実施について」(平成18年5月24日老計発第0524001号厚生労働省老健局計画課長通知)に基づき市町村より派遣され、介護サービスの提供の場においてサービスの提供者・利用者等の話を聞き、相談に応じる等の活動を行う者のこと。

(記入上の留意事項)

- 1 「□」を設けている欄については、該当部分にレ点でチェックすること。
- 2 記載事項については、簡潔明瞭に記載すること。
- 3 7)において記載している各研修については、「実践者研修」には旧基礎課程を、「実践リーダー研修」には旧専門課程を含んでいるので、留意されたい。
- 4 下線部()については、介護保険法施行規則第131条の13第1項第5号に該当する事項であることから、変更があった場合には、10日以内に届け出る必要がある。なお、計画作成担当者については、介護支援専門員である場合についてのみ届出が必要となるものである。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会社理念を毎朝唱和しホーム理念である「ぬくもりのある生活・暮らしの継続・待つケア」を全員周知、実践し日々のケアを急がず急がせず、ゆっくりと支援し入居者様に「あたりまえの暮らし」を提供しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	町会に加入して子供会の廃品回収協力など積極的に行っている。町会の秋祭りの企画と協力、開催場所の提供をして感謝されている。またホームのイベントには地域の方達が気軽に参加して交流を深めている。(新型コロナの影響で現在は中止しております。)	町会長よりコロナ感染が治まって、感染症法の位置づけが5類に移行して秋祭りが開催出来たらとの意見があり、その折は全面協力をして地域に貢献したい旨を伝える。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回の運営推進会議は併設の小規模多機能型居宅介護と合同で行い、ホーム運営の状況、事故報告、入居者様の近況、サービスの報告を行い、委員会構成員様からの助言要望を伺いサービス向上に役立っている。(コロナ感染の影響で、書面にて報告の回もある)	開催の折にも書面で報告の折も包括支援センターや町会からの、ご意見を頂きサービスの向上に活かしている。家族様の高齢化が進み参加して頂けてないがホーム運営の向上のため参加を募っていきたいと思っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	大阪市福祉局、都島区役所等には運営上の疑問点などを教授頂いている。また都島施設連絡会、社協、地域包括とも親密に連絡、相談、助言を頂いている。	コロナ感染では対策や対応について助言を頂き、幸い今年度はクラスターや重度化を防げた事を報告、お礼を述べる。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束、不適切ケアの勉強会を毎月実施。職員にチェックシートを利用し状況確認を行いチェック者へのヒアリング、指導した内容をもとに身体拘束廃止委員会で検討、検討結果を全職員に共有、周知を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケア・虐待・身体拘束防止の勉強会を毎月行っている。特に日常会話での虐待は本人の気付かない事が多いので起きる可能性が高いことをスタッフ一人ひとりが自覚し、お互いを注意し合える関係作りをしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の中にも数名、後見人制度を利用しているので弁護士、司法書士に仕組みについての質問など身近に学べる環境にある。ホームにおいても研修を通して活用の必要性を理解している。	
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は家族様の時間の都合を聞き、ゆっくりと時間をかけ読み合わせを行っている。疑問点、質問には即答できないような内容に関して本社や行政に相談し助言を求めるなどの対応をしている。	
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	気軽にご意見を言って頂ける環境づくりを心掛けて家族様からスタッフ、管理者に意見、要望を話して下さっています。ご要望に関しては即刻話し合い実行できる体制にしています。また玄関にはご意見箱を設置している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のホーム会議、ユニット会議には全員参加できる様シフト調整をしてホーム運営、個々の意見交換の場に行っている。また日々の朝の申し送り時は少し時間をかけミーティングを行っている。スタッフ全員でホーム運営をしているという自覚を常に持つ様に行っている。	
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリアパス制度を実施、自己評価とヒアリング等を行い実力に見合った段位とそれに伴う給与と体制、定時退勤、有給取得など働きやすい環境	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

		持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている		作りに努めている。また定期的な面談を実施して、職員個々の思いや悩みなどを聞く機会を設けている。			
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月一回の社内研修を義務付けておりテーマに沿って研修を行っている。無資格者には実務者研修支援、介福試験、ケアマネ試験には社内研修、他ホームとの合同研修と学べる機会を多く設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の連絡会等の研修、勉強会に参加し、他事業所との交流を持てるようにしている。コロナ禍で実施できていなかったが、今後は職員が交流していけるような研修や場を作っていくよう尽力したいと思っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームは入居者様の終の住まいであり、スタッフたちは出勤時は「ただいま」退勤時は「いってきます」で入居者様に家族の一員だと位置づけてサービスを行っている。思いに共感し、ともに支え合って暮らせる場としている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームと同区内の方が多く、買い物など外出先は入居前のなじみの場所なので地域での生活が途切れることなく続いている。(コロナ禍で面会、外出は自粛していましたが少しづつだが日常を取り戻しています。)	コロナも落ち着いてきたし暖かくなってきたので公園への散歩や買い物外出を行ってきたいと思います。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族様、本人様から生活歴、趣味、趣向などを聞きスタッフ間で共有し、なじみの場所に出かけるなど個々に対応している。日々の暮らしの中で気づき、変化は毎朝の申し送り時に検討してその場その時の状況に応じて柔軟に対応している。(家族様との食事や外泊など。)			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様、家族様の思いや要望を話し合い、その人にあったプランを作成、実行している。毎朝の申し送りの中でスタッフの意見、その人のためのサービスを検討しプランの見直しを行っている。必要な場合は医師、看護師とも話し合い随時見直しを行っている。	家族様より 看取り近くなっていますがよくして頂いているので安心しております。 秋桜会クリニックも大変信頼しております。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録、健康チェック表などを作成して日々のケアの記録を残し、スタッフ間で共有しているが、細かい気づきや伝達にはメモ代わりに使えるような用紙も工夫し情報交換に役立てている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	小規模多機能サービスを併設しているので、本人様のニーズに応じたサービスの変更(退居→在宅)などを検討させて頂いている。また重度化した時の入浴に小規模の機械浴を利用させて頂いている。	家族様 受診対応など家族ではできない対応を行って頂けるので喜んでおります。 その時々に応じた対応は安心できます。	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みのスーパーへの買い物支援、地域公園などの公共施設を利用したサービスなど幅広く支援の輪を広げている。またボランティア(学生)を利用して楽しんで頂くサービスも行っている。	買い物や散歩などの外出やホーム内での催しが多く、本人だけでなく家族も楽しんでます。	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム提携医は24時間体制を取っており往診時は医師、看護師、薬剤師各ユニット計画作成者、家族様等とカンファレンスを開催している。また緊急時には搬送先病院を探したり家族様への対応も行って頂いている。		
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	提携医との契約の折に家族様に入院医療機関の希望を聞き、対応できるようにしている。家族様のニーズに合わせて入院中の支援も行えるようにしている。退院の受け入れも医療機		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

				関との情報交換、受診への対応などの支援を行っている。			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約時に重度化、看取りについて説明、同意を頂いている。重度化した折には再度家族様に意向を聞き、ご希望があれば看取りに関するのホームの取り組みを再度説明し同意を頂き対応している。家族様本人様の思いに沿った看取りケアを医師、看護師と話し合って対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホーム内勉強会(誤嚥、急変、事故など)を行い急変時、救急時の対応を学び、マニュアルも掲示している。救急隊による救急救命講習を定期的に開催、受講し基本的な初期対応を学んでいる。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回所轄消防署の立会いの下、初期消火、避難訓練を実施、指導を受けている。町会、近隣へも災害時の協力を依頼している。消防訓練は手薄になる夜間を想定して重度の入居者への対応を重視して行っている。(コロナ過で都度、消防隊の要請は無理なので年1回は自主訓練を行っている)	全職員の火災、災害の際の避難訓練は全員周知しているが課題として訓練時の地域の参加が得られない点である。今後も地域に働きかけ参加を呼び掛けて協力して頂ける様にしていく。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	訓練は十分できていると思いますが、高齢者が多い地域なので水害時は避難場所として提供して救助や誘導をお願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の尊厳と尊重は入社の際、月次研修の折、スタッフに周知させている。日々の言葉遣い、対応には特に気を付け不適切な対応には個別に指導をし、ホーム内で使用する申し送りメモは所定の用紙以外使用しないなどプライバシーには細心の注意をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせ希望に沿った生活を維持できる様業務分担当表は作らず、日々の入居者様の希望、状態によって柔軟な支援を行っている。(起床、就寝時間を決めていない。)			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食材は現地調達で施設内で調理を行っているので季節感のある食事を提供している。利用者様が能力に応じた役割を持ち食事の支度や盛り付け片付けなどを行って頂いている。食事時はスタッフと一緒にテーブルを囲み雑談をしながら賑やかに食事時間を過ごしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の咀嚼力、体調に応じた食事形態を把握し食事を提供している。毎月体重測定を行い体重の増減を記録して医師、看護師と共有し健康管理をしている。水分は1日1000cc～1500ccを目標として接種して頂いている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食後の口腔ケアはその人の能力に応じ声かけ、誘導、介助などの支援を行っている。また、介助が困難な入居者様、家族様の希望による方達が訪問歯科による口腔ケアを利用している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを把握して排泄感覚のない入居者でもトイレで排泄を目標としてトイレ誘導を行っている。失禁の多い入居者様には声かけで失敗を少なくしている。立位のできない入居者もトイレに誘導を行えるよう移動、移乗の研修行いスタッフのスキル向上を行っている。昼夜問わずオムツは使用していない。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化の進む中、職員一人一人のモチベーションが高く、オムツを使用せずトイレ誘導を行っているのは素晴らしいことだと思っています。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人の希望により毎日入浴や入浴中も本人のペースに合わせてゆっくりした時間を過ごして頂いている。拒否の強い方には誘導方法を検討し成功例を共有実行している。重度の入居者様には併設施設の機械浴を利用している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入眠剤は一切使用せず日中、夜間の生活環境を整え安眠できる環境づくりをしている。就寝時間を自由にして無理な就寝を強要しないようにしている。眠れないことで悩まない様話を傾聴し寄り添えるような支援をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフは入居者様の病氣、薬の目的を理解し服薬支援を行っている。また誤薬、飲み忘れなど服薬ミス事故防止の為服薬マニュアルを作成し何重にも服薬チェックを行って事故防止を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調理をされる方、歌を歌うのが好きな方、夕食時ビールを楽しまれる方等々生活歴趣味を活かし持続していける様取り組んでいる。また気分転換に一日一度は玄関から出て外気浴ができる環境を作っている。	その人に合った日々の過ごし方が出来るよう取り組んで入居者様みな様が活気のある生活が過ごせるようにしていきます。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	天気の良い日は買い物、散歩、洗濯干し、水遣りなど外出支援を行っている。電車、観光バスを利用した遠足など家族様も一緒に楽しんでいる。(現在自粛中)また個別で買い物、馴染みの病院などへ行くなどの支援も行っている。	家族様が個々に散歩や喫茶店などに連れて行って下さいます。ホームの方も感染が落ち着いてきたので買い物や散歩を計画実行していきます。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したりして、使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人が現金を持つことは紛失のリスクがあるので、お小遣いをホームでお預かりしているが買い物外出時は入居者様に財布を持って頂き支払い			

				をして頂けるような支援も行っている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様、本人の希望により電話の取次ぎ、手紙のやり取りの支援を行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関、各ユニットの壁には季節ごとの入居者様合作の作品を飾り、南向きのリビングは日差しが眩しく冬でも暖房が要らないくらいです。乾燥とウイルス対策のため加湿器をリビングと居室へ設置をしています。入居者様が自由に過ごせる様安全面での配慮を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何時訪問しても季節感があります。入居者も穏やかに過ごしています。今後も引き続きお願いします。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの状況に応じ柔軟に対応している。思いや願いを表せる人にはその人の意向に沿った暮らし、表現できない方には穏やかに暮らせる環境を提供している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症になられ家族様や生活を忘れた入居者様に少しでも覚えていた情報で家族様を思い、生活を再現して頂けるよう支援をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフは入居者様個々の日々のバイタルチェックや小さな変化も見逃さず報告し健康で安全なホーム生活が出来るよう支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	早起きの方、朝が苦手な方、日中は傾眠、夜型の方など入居者様は今までの暮らしの習慣に沿った生活を継続して頂いています。入居者様が施設生活を			

				なく入居者様本の生活を施設が提供しています。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設への入居を引っ越しと呼び入居者様が生活をしてきた空間をそのまま施設に持ち込んで頂けるよう家族様とお話し、引っ越しのお手伝いも行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人様の意向というより家族様の意向で、お孫様の結婚とかの慶事や近い方たちの法要などに参加される時の準備や送迎などの支援を行っている。	家族様の意向での外出や外泊など出来る限りの支援を行っていきます。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る事や得意とする事、また生活歴の中で出来ていた事が出来なかって落胆したりというような事を入居者様個々にアセスメントを行い楽しく行える役割を見つけ出し行って頂いている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりと会話や活動が出来るよう個別にケアを行っている。(居室での会話や散歩など)		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部の地域とは家族様や職員を介さなくては出来ないが、施設内で他の階のフロアの入居者様と親しくなり訪問や招待をして、お茶会やカラオケなどを楽しむ機会を支援している。	地域の方との交流は今の入居者様の現状では難しいですがホーム内で友達作りや他のフロアのスタッフに会いたいと言って出掛ける際は洋服を着替えるなどお洒落して行って頂くようにしたいと思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様みな様がホーム生活を穏やかに暮らしていける環境を提供し、家族様に安心してご自身の暮らしを営んで頂けるようなホーム作りを職員全員で切磋琢磨し誠心誠意取り組み進んでいきたいと思います。	今後も質の向上に努め入居者様がお元気で安全に穏やかに暮らして頂けるようなホーム運営をしてまいります。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の中で日々の買い物や散歩、地域を交えたイベントなど明るくて良いホームだと思っています。今後も良いホーム運営をお願いします。